

# 主管権譲渡規程

## 第1条〔趣 旨〕

本規程は、Ｊリーグ規約第 45 条に基づき、ホームゲームの主管権の譲渡について定める。

## 第2条〔主管権の譲渡〕

- (1) Ｊクラブは、Ｊリーグの事前の承認を得て、ホームゲームの主管権を、公益財団法人日本サッカー協会に所属する都道府県サッカー協会に対し譲渡することができる。
- (2) 主管権譲渡の対象となった試合（以下「譲渡試合」という）の運営に関する一切の費用（協会納付金等を含む）は、主管権の譲渡を受けた都道府県サッカー協会が負担する。
- (3) Ｊクラブは、主管権を譲渡した場合においても、「Ｊリーグ規約」に定めるＪクラブの義務を免れるものではない。

## 第3条〔後援・協力〕

主管権の譲渡を受ける都道府県サッカー協会は、Ｊリーグの事前の承認を得た場合にかぎり、譲渡試合に対する地方公共団体、新聞社または放送会社の後援または協力を得ることができる。

## 第4条〔譲渡の手続き〕

主管権の譲渡は、次に定める手続きによるものとする。

- ① 主管権を譲渡しようとするＪクラブは、譲渡試合の属する大会の開幕日の3か月前までに、主管権を譲渡する都道府県サッカー協会との連名にて、Ｊリーグに対し所定の申請書（様式1または様式2）により申請する
- ② Ｊリーグは、申請を受理した後14日以内に、承認の可否を、申請元のＪクラブに通知する

## 第5条〔譲渡金および純益の配分〕

本規程に基づくＪ1、Ｊ2の主管権の譲渡の対価は、金2,000万円（消費税を含まない）以上とし、Ｊ3の主管権の譲渡の対価は、金500万円（消費税を含まない）以上とする。

## 第6条〔公衆送信権〕

譲渡試合の公衆送信権（テレビ・ラジオ放送権、インターネット権その他一切の公衆送信を行う権利を含む、以下「公衆送信権」という）は、すべてＪリーグに帰属する。

## 第7条〔試合の運営〕

譲渡試合の運営については、「Ｊリーグ規約」および「試合実施要項」によるものとする。

第8条〔改正〕

本規定の改正は、理事会の承認により、これを行う。

第9条〔施行〕

本規程は、2012年4月1日から施行する。

〔改正〕

2014年1月21日

2019年1月24日

2020年1月1日

2021年1月1日

年 月 日

公益社団法人 日本プロサッカーリーグ  
チェアマン 野々村 芳和 殿

(住所)  
甲〔譲渡するJクラブ〕 (名称)  
(代表者)

(印)

(住所)  
乙〔譲受ける都道府県 (名称)  
サッカー協会〕 (代表者)

(印)

## 主管権譲渡承認申請書〔様式1〕

甲から乙に対し、下記の条件により公式試合の主管権を譲渡いたしたく、「Jリーグ規約」第45条および「主管権譲渡規程」第4条に基づき申請いたします。

記

1	譲渡試合	①日 時	年 月 日 午前・午後 時 分
		②場 所	
		③対戦相手	
2	大会運営	Jリーグの試合実施要項に準拠する。	
3	経 費	①必要経費	乙が、Jリーグ規約第75条の必要経費を負担する。
		②遠征費用	乙は、「旅費規程」に定める基準に従い、出場チーム双方に対し試合当日までに支払う。
		③その他	(1) マッチコミッショナーおよび審判員の旅費等はJリーグが負担する。 (2) 試合使用球は甲が準備する。
4	入場料および入場券等	①入場料	入場料収入はすべて乙が管理する。
		②入場券	入場券は乙の費用負担により作成し、その発行枚数は所定の用紙により甲からJリーグに報告する。
		③招待券	乙は、Jリーグ所定の枚数の招待券を、無償にてJリーグに提供する。
		④協会納付	乙は、協会納付金を、甲を経由して協会に納付する。

		金	
		⑤事前承認	乙は、入場料の体系および入場券のデザインについて事前に甲を經由してＪリーグの承認を得る。
5	公衆送信権	公衆送信権はＪリーグに帰属する。	
6	ポスター等	ポスターおよびプログラムは、乙の費用負担により作成する。	
7	広告掲載等	乙は、スタジアムに提出する広告看板および入場券の裏面への広告掲出等については、事前に甲を經由してＪリーグの承認を得る。	
8	譲渡の対価	①金額	主管権譲渡の対価は金_____円 (ただし、消費税を含まない)とする。
		②支払時期	乙は、前項の対価を、譲渡試合の実施日の翌日から起算して20日以内に、甲に対し支払う。
		③支払方法	Ｊリーグの指定する方法による。
9	後援または協力 (団体名)	①後援	
		②協力	
10	収支報告	乙は、譲渡試合の実施日の翌日から起算して20日以内に、甲を經由してＪリーグに対し、所定の用紙により譲渡試合の収支報告を行う。	
11	協議	本申請書に定めのない事項については、協会の寄附行為、Ｊリーグ規約およびこれらに付随する諸規程の定めるところに従い、甲、乙およびＪリーグが誠意をもって協議の上決定する。	

以上

〔注〕：本申請書は、甲乙捺印済みのもの3通を提出して下さい。

## 承認書

上記の申請書に基づく主管権の譲渡を承認します。

年 月 日

公益社団法人 日本プロサッカーリーグ  
 チェアマン 野々村 芳和 (印)

承認番号	年・第	号
------	-----	---